

# 平成29年度新体制スタート

## 平成29年度4月からの新委員会体制

中経連は、5つの次世代産業への対応等を図るために、平成24年度に委員会体制の見直しを行い、産業分野ごとに直面する課題に対応した活動を展開し、それぞれの分野の成長に向けて貢献してきた。

見直しから5年が経ち、中部圏を取り巻く情勢も変化し、IoT・ロボット・人工知能などの技術の進歩に対応していくには、産業横断的な活動の展開が必要となっている。他にも地域の創生、スーパーメガリージョンの形成等、新たな挑戦課題への対応が必要となっている。

同時に中経連には、これまでの活動を基盤に、スピード感を持って、実効性ある活動を展開していくことが求められ、これらに対応できるよう委員会の見直しを検討し、平成29年3月に開催した第21回理事会において承認された。

### 新体制のポイント

- 活動の領域・目的ごとに活動を整理し、18の委員会(部会を含めた総数)を12に集約
- 取り巻く情勢の変化等を踏まえ、イノベーション委員会、広域連携・地域づくり委員会を設置するとともに、国際委員会、観光委員会、人材育成委員会の機能を強化
- 地域産業の活性化を目的に地域産業活性化委員会を設置し、地域会員懇談会との連携を深め、会員の考え・意見を基に提言を取りまとめるとともに、活性化策を推進

委員会	活動の領域・目的
<b>1 経済委員会</b> 委員長：水野明久副会長 担当：調査部	●経済政策、社会制度、経済法規などに関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開
<b>2 税制委員会</b> 委員長：上田豪副会長 担当：調査部	●産業育成・振興に資する税制改正や補助制度などに関する調査研究・提言および要望活動の展開 ●国土強靱化を促進する税制の創設に向けた要望活動の展開
<b>3 産業・技術委員会</b> 委員長：佐々木真一副会長 担当：産業振興部	●リーディング産業(次世代自動車、航空宇宙、ヘルスケア、環境リサイクル)をはじめとする産業の技術高度化、振興に関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開 ●中堅・中小企業の振興に関する調査研究・提言および推進活動の展開
<b>4 エネルギー・環境委員会</b> 委員長：水野明久副会長 担当：産業振興部	●エネルギー、環境保全に関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開
<b>5 イノベーション委員会</b> 委員長：竹中裕紀副会長 担当：イノベーション推進部	●イノベーション力の強化、新産業の創出に向けた調査研究・提言および要望・推進活動の展開 ●IoT、ロボット、人工知能をはじめとする新技術の活用、展開に資する調査研究・提言および要望・推進活動の展開

委員会	活動の領域・目的
<p><b>6 国際委員会</b> 委員長：大島卓副会長 担当：国際部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業のグローバル競争力・ネットワークの強化に関する調査研究・提言および推進活動の展開</li> <li>●外国政府機関、経済界等とのビジネス交流活動の展開</li> </ul>
<p><b>7 地域産業活性化委員会</b> 委員長：村瀬幸雄副会長 共同委員長（静岡）：中西勝則副会長 共同委員長（長野）：山浦愛幸副会長 共同委員長（三重）：上田豪副会長 担当：企画部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域を支える産業（サービス業、地場産業等）の振興に関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開</li> <li>●地域会員懇談会との連携による地域の課題把握、ニーズの掘り起こし</li> </ul> <p>地域会員懇談会 座長 長野：山浦副会長・花岡副会長 岐阜：竹中副会長・村瀬副会長 静岡：中西副会長・中田副会長 愛知：中村副会長・山名副会長・今井理事 三重：上田副会長・小川副会長</p>
<p><b>8 観光委員会</b> 委員長：安藤隆司副会長 担当：企画部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光の振興に関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開</li> </ul>
<p><b>9 広域連携・地域づくり委員会</b> 委員長：山名毅彦副会長 担当：企画部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スーパーメガリージョンの形成も見据えた広域的な地域・まちづくりに関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開</li> <li>●地方分権、行政の広域化・連携等に関する提言および要望活動の推進</li> </ul>
<p><b>10 社会基盤委員会</b> 委員長：柘植康英副会長 担当：社会基盤部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合的な交通ネットワークの整備に関する調査研究・提言および要望活動の展開</li> </ul>
<p><b>11 企業防災委員会</b> 委員長：小川謙副会長 共同委員長：今井正理事 担当：社会基盤部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業の防災・減災に関する調査研究・提言および推進活動の展開</li> </ul>
<p><b>12 人材育成委員会</b> 委員長：中村捷二副会長 担当：企画部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業・地域を支える人材育成の推進などに関する調査研究・提言および要望・推進活動の展開</li> </ul>
<p><b>中経連主催の会議体等</b></p>	<p>中部5県の知事および名古屋市長との懇談会 中部産業振興協議会（5県1市副知事・副市長、大学、国の出先機関の局長） 中央日本交流・連携サミット（5県1市首長） 中部の未来を考える会（国の出先機関の局長）</p>
<p><b>その他重要な活動</b></p>	<p>中部国際空港二本目滑走路整備推進会議（新設）</p>

委員会の委員を随時募集しております。参加手続きについては総務部、委員会の内容については各委員会担当部までお問い合わせください（TEL：052-962-8091）。

# 平成29年度事業計画

## 基本方針

### 1. 取り巻く環境の認識

世界では、社会構造を変化させる大きな動きがみられる。イギリスのEU離脱決定、アメリカのトランプ大統領の就任は、中間層の不満が噴出し、既存の政治からの脱却を求めていることのあらわれではないか。内向きの政策、保護主義の広がり貿易立国であるわが国の産業に影響することが懸念される。

一方、産業界では、IoTや人工知能に関する技術が目覚ましい速度で進展しており、ビジネスのスピードは、劇的に増していくものと考えられる。アメリカでは新たなビジネスモデルが次々に生まれ、ドイツをはじめとする欧州勢は世界標準を握りつつあり、この分野においてわが国は遥かに引き離されている。すなわち、ものづくりにおいて、これまで通用してきたビジネスモデルでは太刀打ちできなくなり、とりわけ、ものづくりを中心に発展してきた中部圏は世界の潮流から取り残されかねない。

加えて、急速に進む少子高齢化・人口減少、東京一極集中の是正と地域の創生、リニア中央新幹線の開業を見据えたスーパーメガリージョンの形成による対流・交流の創出、日本人としてのアイデンティティ・高い基礎学力を持った人材の育成等、多くの課題への対応も必要である。

### 2. 活動の方針

平成28年6月に新体制に移行した中経連は、これらを踏まえ、平成29年度から委員会体制も新たにし、スピード感を持って活動を推進する。活動にあたっては、グローバルにアンテナを高くするとともに、提言・要望等で「まず声をあげる」こと、実現に向けて「とにかく動く」ことを基本姿勢として地域に貢献し、ひいては中部圏がわが国の新たな成長を担うリーディング地域となることを目標とする。

### 3. 重点領域と活動

#### ①イノベーション力の強化

イノベーションを生む異分野融合の環境整備

#### ②産業のグローバル競争力・ネットワークの強化

海外ビジネス情報の収集、海外との取引・進出支援

#### ③地域産業の活性化

中部圏各地域・会員との連携深化による地域の課題解決支援

#### ④観光の振興

マーケティング機能の強化、昇龍道ブランドの確立支援

#### ⑤広域連携による地域力の強化

中部圏の地域力を高める広域的な地域・まちづくりの推進

#### ⑥人材の育成

産学連携による中部圏の発展に必要な人材の育成に向けた活動の推進

## 主要事業活動

\*印…新規事業

### 1. 社会経済制度の整備

#### 中部圏やわが国の活性化に資する社会・経済制度の整備

○経済政策、社会制度、経済法規等に関する調査・研究、提言、要請(経済委員会)

- 「中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上」(平成29年2月策定)の要請
- 経済政策、法改正、規制緩和等に関する提言、要請、講演会の開催

○産業育成・振興に資する税制改正や補助制度等に関する調査・研究、提言、要請(税制委員会)

- 「平成30年度税制改正要望」の策定、要請
- 「国土強靱化への企業の寄与を促進する税制の整備」の要請

### 2. 産業の振興

**リーディング産業(次世代自動車、航空宇宙等)をはじめとする産業の技術高度化・振興**

- 産業の技術高度化・振興に資する規制緩和、制度整備等に向けた活動(産業・技術委員会)
  - 航空機への日本製部品の採用拡大に向けたシステム(装備品)産業や航空機整備産業(MRO)に関する調査・研究、提言、要請
  - 航空宇宙産業のさらなる発展に必要な「国際戦略総合特区設備等投資促進税制(平成29年度末期限)」の延長に向けた要請
  - 介護・福祉分野におけるロボット・ICTの導入促進に資する仕組み、制度等の調査・研究、提言、要請
- 「刈谷地域における移動効率化ソリューション実証実験」の実施
- 企業の研究開発力強化に資する試験研究機関等の見学会の開催
- 「新ヘルスケア産業フォーラム」(事務局:名古屋大学、中経連等)の広域連携活動等への協力

### 中堅・中小企業の振興

- 中堅・中小企業の企業力強化に向けた活動
  - 「Linkers」の利用拡大の支援
- 「中部コーディネータ研究フォーラム」の充実
  - コーディネータの企業支援力、ネットワークのさらなる強化の支援

### 安定的かつ経済的なエネルギー供給の実現と環境保全

- エネルギー政策、環境保全に関する調査・研究、提言、要請(エネルギー・環境委員会)

## 3. イノベーション力の強化

### 産学官連携によるイノベーション力強化、新産業創出

- 中部圏におけるイノベーションを触発する異分野融合に資する事業の推進(イノベーション委員会)
  - 基本的考え方に関する調査報告、地域への提唱
  - 調査報告の策定と並行し、トライアルを含む一部事業の展開
  - 中部産業振興協議会での中間報告
- イノベーションに関する連続セミナーの開催(イノベーション委員会)
- 「Next30産学フォーラム」の開催

## 4. 産業の国際競争力強化

### 産業の国際競争力強化

- 国際情勢に関する情報の収集、調査報告\*(国際委員会)

- 海外動向(経済、市場、政治情勢、安全情報、EPA・FTA、規制、税制等)に関する情報の収集、調査報告
- 地域の国際化、国際競争力強化に資する環境の整備\*(国際委員会)
  - 海外からの投資先としての魅力向上、地域産品等の海外輸出・販路拡大に向けた提案
- 海外経済視察団の派遣
- 実務層による海外調査団の検討\*

## 5. 地域産業の活性化

### 地域に根差した産業の振興

- 地域産業(サービス業、地場産業の中堅・中小企業)の活性化に向けた活動\*(地域産業活性化委員会)
  - 地域会員懇談会、各地域でのヒアリング等による地域産業の活性化に関する課題やニーズの調査・研究
  - 地域産業の活性化事例の調査・研究、各地域の活性化への取り組みに関する支援活動の推進
  - 「中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上」(平成29年2月策定)を受けた具体的な施策の推進活動
- 東濃6市商工会議所との連携による、地域活性化に向けた活動(地域産業活性化委員会)
  - 将来を見据えた「ものづくり」、地元の資源や地場産業を活かした「観光振興」、リニア開業を見据えた「まちづくり」をテーマに提言、具体的アクションに向けた検討の推進
- 地域担当活動の推進\*
  - 各地域の行政、商工会議所等との情報・意見交換
  - 地域産業の活性化に関する課題やニーズの調査・研究、活動支援 等

### 広域連携による観光の振興

- 広域連携DMO(中央日本総合観光機構)の設立・活動への支援(観光委員会)
  - 観光の現場(旅館、飲食店等)における課題の調査・研究
  - 観光の現場とDMOの情報共有・連携の仕組みの構築
  - 昇龍道エリアのブランド価値向上に資する国内外への情報発信
  - 観光マーケティングやDMOによる観光地域づくりのあり方をテーマとした講演会の開催
- 受入環境の整備に向けた活動
  - 「昇龍道プロジェクト推進協議会」の推進
  - Wi-Fi環境、周遊パス導入に向けた活動 等

## 6. 広域での地域力の強化

### 広域連携、地方分権の推進等地域力を高める広域的な地域・まちづくりの推進

- スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏のビジョン策定\*（広域連携・地域づくり委員会）
  - ビジョン策定に向けた調査・研究
  - 「中央日本交流・連携サミット」「中部の未来を考える会」の開催成果のビジョンへの反映
- 講演会「人口減少社会における地域の創生に向けて」の開催（岐阜、長野、名古屋にて開催）（広域連携・地域づくり委員会）
- 各地域の行政、商工会議所等との情報・意見交換、連携活動の推進
  - 知事等との懇談会の開催
  - 参与会議の開催
  - 地域担当活動の推進【再掲】
- 外国人高度人材を呼び込める地域づくりに向けた活動\*
  - インターナショナルスクールの拡充等、外国人高度人材の子弟の教育環境整備に向けた活動の推進

## 7. 社会基盤の整備・維持と大規模災害への備え

### 利便性・多重性の向上に向けた社会基盤の整備・維持

- 「中部圏交通ネットワークビジョン」（平成28年4月策定）の実現に向けた自治体等と連携した道路・港湾等の整備要請（社会基盤委員会）
- 社会基盤整備に資する講演会・視察会の開催（社会基盤委員会）

### 中部国際空港（セントレア）の利用拡大と二本目滑走路の早期整備

- セントレア二本目滑走路の実現に向けた活動
- 「中部国際空港利用促進協議会」（事務局：名古屋商工会議所、中経連）の推進

### 地域や企業における防災・減災対策の推進

- 企業の防災・減災対策の推進に資する活動（企業防災委員会）
  - BCP・BCMの取組促進に資する講演会等の開催
  - 被害想定に関する調査、共有
  - 産学官、業種を超えた意見交換等による課題の共有
- 「国土強靱化への企業の寄与を促進する税制の整備」の要請【再掲】（税制委員会）

## 8. 人材の育成

### 産学官連携による産業・地域を支える人材の育成、多様な人材の活躍推進

- 中部圏の発展に必要な人材の育成に向けた調査・研究、提言、要請（人材育成委員会）
- 「企業・人材プール」の本格実施
  - 会員企業から会員大学への講師派遣を行う「企業・人材プール」の本格実施（全会員への展開）
- 経済4団体との連携による人材育成の取り組みの推進
  - 共同事業の検討、実施
- 女性、シニア、海外人材等の活躍推進、生産性向上等による働き方改革に資する講演会の開催
  - テーマ：女性の活躍を推進するテレワークの環境整備 等

## 9. 会員等との連携強化

### 会員との連携強化

- 会員増強に向けた活動
- 情報発信の強化
  - 景況アンケート、「中部圏に関する基礎的データ集」、機関誌「中経連」、ホームページ、メールマガジン 等
- 地域会員懇談会の充実
  - 地域産業活性化委員会との連携による内容の充実
- 会員大学・学校法人との懇談会の開催
- 参与会議の開催【再掲】

### 産学官や他の経済団体等との連携強化

- 産学官の連携強化に資する会議の開催
  - 「中部産業振興協議会」の開催【再掲】  
テーマ：イノベーション力の強化
  - 「中央日本交流・連携サミット」の開催【再掲】  
テーマ：スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏の将来ビジョン
  - 「中部の未来を考える会」の開催【再掲】  
テーマ：スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏の将来ビジョン
- 他の経済団体との交流
  - 「中部経済4団体主催日銀講演会」（秋頃）
  - 「西日本経済協議会」（10月総会）
  - 「経済4団体新春賀詞交歓会」（1月）
  - 「中部経済4団体主催新春経済講演会」（1月）
  - 「東海地方経済懇談会」（2月）
- 経済4団体との連携による人材育成の取り組みの推進【再掲】
  - 共同事業の検討、実施